

○議長（茅沼隆文）

それでは、日程第12 議案第18号 平成29年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）を議題といたします。

予算書の説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

では、議案を朗読します。

議案第18号 平成29年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）。

総則。第1条、平成29年度開成町の水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

収益的収入及び支出。第2条、平成29年度開成町水道事業会計予算（以下「予算」という）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収入。科目、第1款水道事業収益、既決額2億5,767万1,000円、補正予定額330万円、合計2億6,097万1,000円。第1項営業収益、既決額2億3,749万2,000円、補正予定額330万円、合計2億4,079万2,000円。

支出。科目、第11款水道事業費用、既決額2億5,767万1,000円、補正予定額330万円、合計2億6,097万1,000円。第1項営業費用、既決額1億7,095万円、補正予定額7万9,000円、合計1億7,102万9,000円。第3項予備費、既決額5,765万5,000円、補正予定額322万1,000円、合計6,087万6,000円。

資本的収入及び支出。第3条、予算第4条本文括弧書中「不足する額1億4,024万6,000円は、過年度分損益勘定留保資金1億3,292万4,000円、当年度分資本的収支調整額732万2,000円」を「不足する額1億3,975万9,000円は、過年度分損益勘定留保資金1億3,247万3,000円、当年度分資本的収支調整額728万6,000円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する

収入。科目、第2款資本的収入、既決額5,489万8,000円、補正予定額650万8,000円の減額、合計4,839万円。第1項分担金、既決額1,371万円、補正予定額650万8,000円の減額、合計720万2,000円。

次のページをお願いします。

支出。科目、第12款資本的支出、既決額1億9,514万4,000円、補正予定額699万5,000円の減額、合計1億8,814万9,000円。第1項建設改良費、既決額980万円、補正予定額100万円の減額、合計880万円。第2項増設改良費、既決額1億2,192万6,000円、補正予定額599万5,000円の減額、合計1億1,593万1,000円。

平成30年3月6日提出、開成町長、府川裕一。

9ページをお願いします。明細書で御説明を申しあげます。

収益的収入及び支出の収益的収入です。1 款水道事業収益、1 項営業収益、1 目給水収益の水道使用料、270 万円の減額は、水道使用料が当初予測を下回ったことによる減額です。

2 目受託工事収益の給水工事加入金、600 万円の増額は、戸建て及び共同住宅の建設の増、及び当初予定していませんでした口径50ミリと40ミリの水道メーター設置による給水工事加入金の増額です。

収益的支出です。11 款水道事業費用、1 項営業費用、1 目原水浄水配水及び給水費、3万1,000円の増額と3目総係費、4万8,000円の増額は、平成30年度の人件費が示されたことによる賞与引当金繰入額の増額です。

3 項予備費、1 目予備費、322万1,000円の増額は、歳入の増額分を計上するものです。

次のページをお願いいたします。

資本的収入及び支出の資本的収入です。2 項資本的収入、1 項分担金、2 目配水管布設分担金、650万8,000円の減額は、下水道工事に伴う水道管移設工事箇所の減による減額です。

資本的支出です。12 款資本的支出、1 項建設改良費、1 目拡張事業費の工事請負費、100万円の減は、県道720号線開成中央通り配水管布設工事で、町道230-2号線交差点部分の舗装の厚さが当初と異なり薄くなったことにより工事費が減額となったためです。

2 項増設改良費、1 目配水施設整備工事費、賞与引当金繰入額、5,000円の増額は、先程と同じ平成30年度人件費が示されたことによる賞与引当金繰入額の増額です。

工事請負費、600万円の減額は、入札差金による減額と下水道管工事に伴う配水管布設工事箇所の減による減額でございます。

恐れ入りますが、7 ページへお戻りください。

平成29年度開成町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書をご覧ください。今回の補正に伴う1号補正のキャッシュ・フロー計算書からの変更箇所です。

1 の営業活動によるキャッシュ・フローの(1)当年度純利益が、収益的収入の増加により322万1,000円増額の5,379万2,829円になります。(2)営業活動から得た現金預金への当年度純利益の調整は、ロの引当金の増減額の(イ)賞与引当金の増加額・減少額が8万4,000円増額により12万1,000円になります。(1)当年度純利益と(2)営業活動から得た現金預金への当年度純利益の調整の小計が、330万5,000円増の1億6,069万2,906円となります。受取利息及び配当金受入額、支払利息及び企業債取扱諸費の支払額は、変更ありません。したがって、営業活動から得た現金預金(純額)は、330万5,000円増額の1億3,944万2,906円となります。

次に、2 の投資活動によるキャッシュ・フローは、(1)の固定資産の取得による支出(建設改良費)の支出が減額したため、647万6,481円増額のマイナス1

億1,982万4,041円です。(2)の上記(1)実施に係る負担金等収入が、602万5,926円減額の776万8,519円になります。(3)の固定資産売却による収入から(6)の投資活動に伴う現金預金の調整までの金額は、変更ありません。したがって、投資活動から得た現金預金(純額)は、45万555円増額のマイナス1億1,205万5,522円です。

3の財務活動によるキャッシュ・フローは、金額の変更はございません。

したがって、4の現金預金及び現金等価物増加額・減少額は、375万5,555円増の696万9,384円です。

5の現金預金及び現金等価物期首残高は、金額の変更はありません。

したがって、6の現金預金及び現金等価物期末残高は、5億5,916万1,426円となります。

次のページ、8ページの給与明細は、一般会計に準じていますので説明は省略させていただきます。

説明は以上です。

○議長(茅沼隆文)

説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑をどうぞ。ございませんか。

(「なし」という者多数)

○議長(茅沼隆文)

質疑がないようですので、続いて討論を行います。討論のある方はいらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長(茅沼隆文)

討論もないようですので、採決を行います。

議案第18号 平成29年度開成町水道事業会計補正予算(第2号)について、原案に賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(茅沼隆文)

着席ください。起立全員によって可決いたしました。